

優秀賞

## 「がんばっている、おじいちゃん」

福島県 川俣町立飯坂小学校 一年 かののみ月

わたしのおとうさんは、二ねんまえにけがをして、くるまいすをつかうようになつてしまいました。

わたしは、おかあさんとおねえちゃんと一しょに、よくおとうさんのびょういんにいっています。おとうさんは、たくさんびょういんにかよって、一しょうけんめいあるけれど、しゅうをしていきます。くるまいすからおりて、つえをつかってあるけれど、しゅうをしません。そのときのおとうさんのかおは、いえで一しょにあそんでいるときのかおとぜんぜんちがいます。「いたいけどがんばるぞ。はやくあしをなおすぞ。」っていつているみたいです。

「おとうさん、あともうすこじだよ。がんばって。」  
「こえをかけるな。」

「うん。」わたしはほつをみて、おおきくへんじをしてくれます。「一しょうけんめいあるけれど、しゅうをがんばっているおとうさんをみて、わたしは「すごいなあ。」とおもいます。

まい日あるけれど、しゅうをがんばっているのだから、おとうさんのあしは、すこしよくなつてきています。

しかし、いまもけがなおったわけではありません。でも、わたしたちのために、まい日おしごとをやります。よるおそくまでがんばってくれています。トラックはうんとでかいけど、かいしゃのなかで、パソコンのおしごとをしています。わたしは、はやくおとうさんに、トラックのおしごとをしてほしいです。

びょういんとおしごとでたいへんなのに、やすみの日は、こうえんやおかいものにつれていってくれます。「一しょにゲームもします。「一しょにあそんでいるときのおとうさんのかおは、とってもやさしいかおです。」

いえで、一しょにあそんでいるときは、くるまいすからおりています。くるまいすのかわりに、あしにはすべりどめをつけています。あるくときには、すべりどめと手すりにつかまって、一ぼ一ぼあるきます。かいだんをあがるときは、とてもたいへんで、わたしもお手つだいをするときがあります。そのときにおとうさんと、

「ありがとう。」  
「ありがとう。」  
「ありがとう。」

いつもわたしたちのために、一しょうけんめいなおとうさん。なににでもがんばるおとうさん。そなたのおとうさんが、わたしはだいすきです。

これから、おしごとががんばってね。やすみの日は、こいびつは、おそくは、おじいちゃん。おとうさんありがとう。おとうさんだいすきです。